



校長室より

令和4年8月29日(月)
福岡市立南福岡特別支援学校
学校だより No. 9
(文責：校長 平川 千佳)

2学期も元気にチャレンジ！

夏休みが終わりました。みなさん、元気に過ごしましたか？



おうちでゆっくり過ごした人、どこかにお出かけした人、新しいことにチャレンジした人もしなかった人も、それぞれに、たくさんの楽しい思い出を抱えて、登校してきてくれたことと思います。



教室に活気が戻り、とてもうれしい始業式。
夏休みの思い出を、ぜひ聞かせてくださいね。



2学期は、各学部ともに修学旅行が予定されています。
また、校外学習など、楽しみな学習活動もたくさんあります。



コロナの感染拡大は今も続いています。まだしばらくは、がまんが必要。
三密をさけ、マスク着用と消毒、換気を徹底して、お互いに気を配りながら、安心した学校生活を送りましょう。

学校職員、抗原検査をしています。

福岡市教育委員会の「長期休業期間中は、教職員にとっても他者との交流が増える時期であるため、学期明け当初の児童生徒に接する前に、教職員は一斉検査を行って陰性を確認することにより、児童生徒の感染拡大を防止する。」という方針により、抗原検査キットが配布され、本校全職員が検査をした上で、本日の始業式を迎えています。

職員の中に、無症状の陽性者がどれだけいるか、とても心配しながら迎えた本日は、無事、始業式を迎えられてほっとしているところです。

誰が陽性と分かってもし不思議ではない状況です。感染対策継続しましょう！

夏休み中の学校

○今年も、たくさんの研修講座があり、たくさんの職員が自主的に受講しています。勉強熱心、向上心に溢れています。

右は、第3号研修の様子。専門講習の受講が終わり、人形を使っての演習です。講師は学校看護師。みな真剣です。



○毎年10月頃、保護者の皆様に学校生活に関するアンケートにご協力いただいています。ここ数年のアンケート結果を見直してみました。改善してきていることもあれば、取り組み途中のこともあります。今後ともご協力いただきながら、児童生徒のよりよい学校生活を整えていきたいです。そのために、今年もまたご意見をお願いします。